

2021年度 一般社団法人 日本写真測量学会関西支部 特別講演会
特別企画パネルディスカッション

- 日時:2021年6月25日(金) 15:30~18:00
- 場所:オンライン開催
- 特別企画パネルディスカッション「空間情報の観点からの災害の理解, 災害への備え」
 - 開会挨拶
 - 講演
 - 「シミュレーションで探る首都直下地震の様相と備え」 大佛俊泰 (東京工業大学)
 - 「豪雨の予兆を捉える -豪雨のタマゴとタネ-」 山口弘誠 (京都大学)
 - パネルディスカッション
パネリスト
大佛俊泰 (東京工業大学)
山口弘誠 (京都大学)
吉村充則 (東京大学・日本写真測量学会関西支部 支部長)
モデレーター
熊谷樹一郎 (摂南大学・日本写真測量学会関西支部 副支部長)
 - 閉会挨拶

■ 講演概要

- 「シミュレーションで探る首都直下地震の様相と備え」

首都直下地震の発生が切迫している。「どのような災害が発生し、それに対してどう備えるか」は喫緊の課題である。これまでに提案されてきた過去の地震被害調査に基づく各種のモデルを統合することでシミュレーションシステムを構成し、これを用いて地震災害の様相を探り、これに備える技術や方法についての研究事例を紹介する。

キーワード：大地震、避難行動、消防活動、シミュレーションモデル、フィールド実験

- 「豪雨の予兆を捉える – 豪雨のタマゴとタネー」

豪雨災害が頻発しており、豪雨の事前兆候（予兆）をいち早くかつ正確に捉えることが今まさに求められている。偏波レーダーを含む最新の気象観測機器を用いたフィールド観測実験や、現在開発を進めている次世代の数値予測モデル開発を紹介し、近未来の実用化を目指したゲリラ豪雨および線状降水帯の予測研究の最前線について話題提供する。

キーワード：マルチセンサーフィールド観測，気象レーダー，タイムラプスカメラ雲解析，LES 雲シミュレーション，アンサンブル予測

- 参加費

無料

- 参加方法

下記の申込フォームへ必要事項をご記入の上、6月18日（金）までにお申込みください。

参加申込フォーム：<https://forms.gle/K8syp9dyzXcRm7ue7>